

## WindowsXPでソフトウェアユニットを認識させる

WindowsXPをお使いの環境で、USBタイプ(赤色)のソフトウェアユニットを正しく認識させるために、デバイスドライバの組み込みを行なってください。

1. ソフトウェアユニットをパソコンに装着する前に、「MADRIC・AD-1」のプログラムのインストールを行なってください。すでに「MADRIC・AD-1」がインストールされている場合は、再インストールの必要はありません。
2. ソフトウェアユニットを、パソコンのUSBポートに装着します。  
\*あらかじめ「MADRIC・AD-1」のプログラムCDをドライブにセットしてください。  
(自動的にプログラムのインストール画面が起動する場合はキャンセルしてください。)
3. 「新しいハードウェアの検出ウィザード」の画面が表示されますので、以下の<デバイスドライバの組み込み>の手順に従い、操作を進めてください。

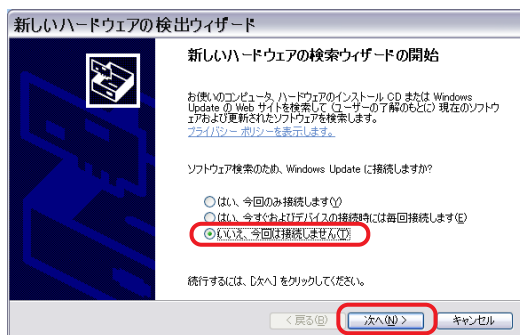


「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合は、先に【P. 14】の内容を確認した後<デバイスドライバの組み込み>を行なってください。

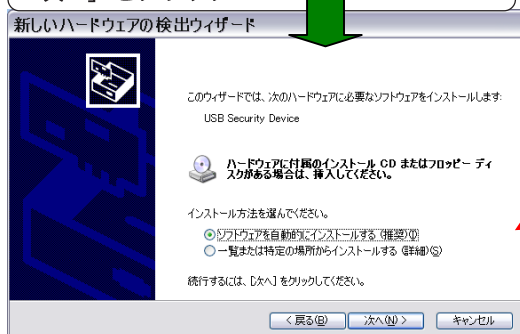
## デバイスドライバの組み込み

「新しいハードウェアの検出ウィザード」の初期画面は、「Windows XP Service Pack 2 (SP2)」以降のインストールの有無により異なります。

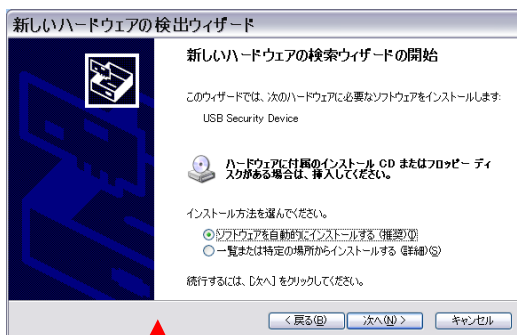
Windows XP Service Pack 2 (SP2) 以降がインストールされている場合



「いいえ、今回は接続しません」を選択後、「次へ」をクリック

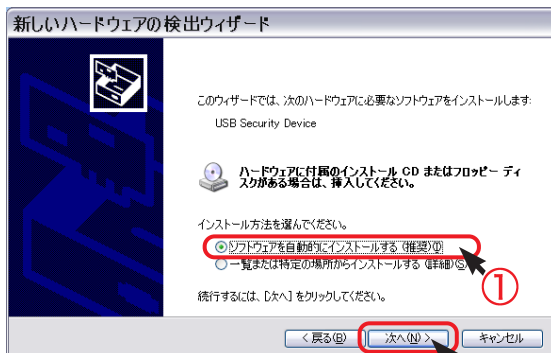


Windows XP Service Pack 2 (SP2) 以降がインストールされていない場合



「自動」か「手動」かを選択する画面

## 自動でドライバを組み込む場合



### 操作

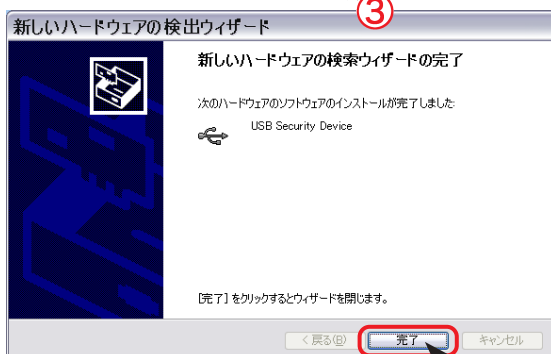
- ① 「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」を選択
- ② 「次へ」をクリック



- ③ ファイルのコピーが始まり、途中で左図のメッセージが表示されますので、「続行」をクリック

### 注意!

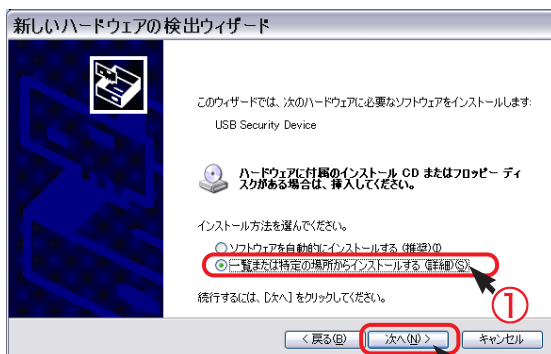
ファイルを要求する画面が表示された場合はフォルダ参照で「CD-ROM ⇒ SLDriver」と開き「SLDriver」を選択している状態で、「OK」をクリックしてください。



- ④ ウィザードの完了画面が表示されますので、「完了」をクリック

(自動で組み込む場合は以上)

## 手動でドライバを組み込む場合



### 操作

- ① 「一覧または特定の場所からインストールする (詳細)」を選択
- ② 「次へ」をクリック

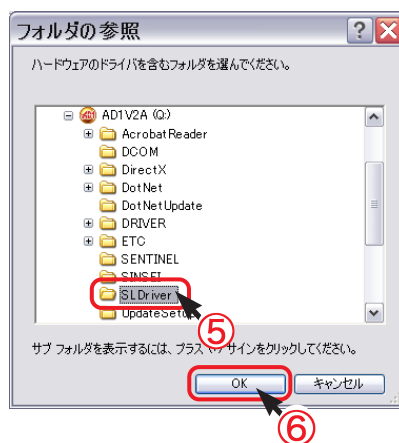
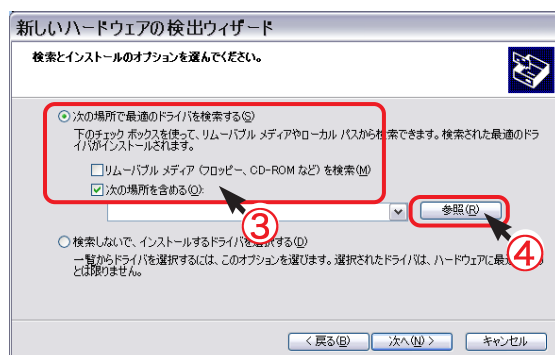
③検索とインストールのオプションを以下のように設定

- \* 「次の場所で最適なドライバを検索する」にチェックを入れます。
- \* 「リムーバブルメディア（・・・）を検索」のチェックを外します。
- \* 「次の場所を含める」にチェックを入れます。

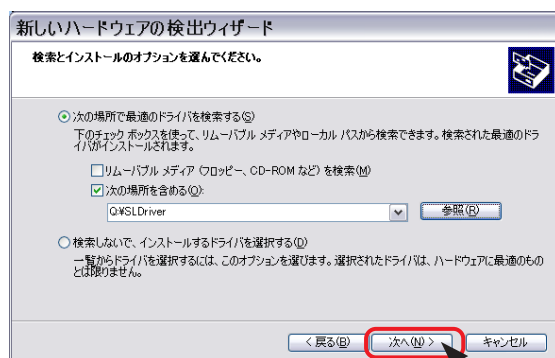
④「参照」をクリック

⑤フォルダの参照で、「CD-ROM ⇒ SLDriver」と開いていく

⑥「SLDriver」を選択している状態で「OK」をクリック



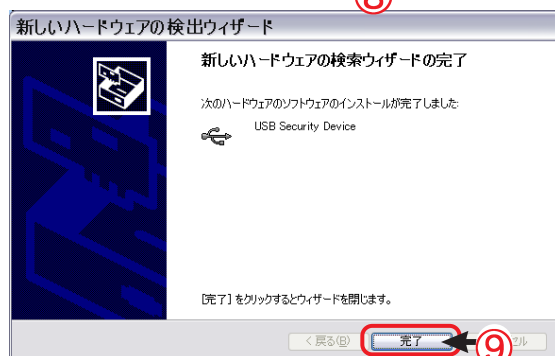
⑦左図の画面が表示されますので、「次へ」をクリック



⑧ファイルのコピーが始まり、途中で左図のメッセージが表示されますので、「続行」をクリック

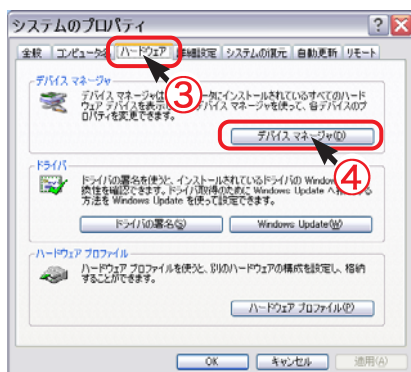


⑨ウィザードの完了画面が表示されますので、「完了」をクリック



(手動で組み込む場合は以上)

## ● ユニットを装着しても「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合

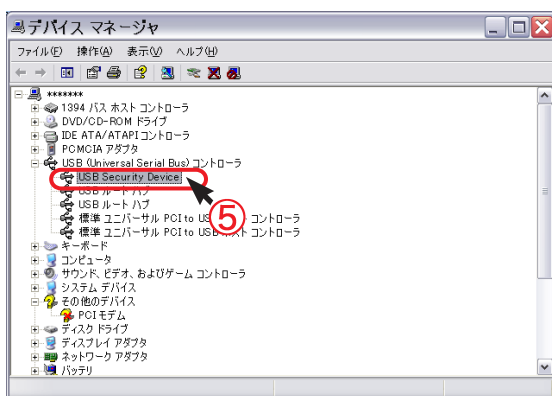


### 操作

- ① マイコンピュータを右クリック
- ② メニューから「プロパティ」をクリック
- ③ 「システムのプロパティ」が表示されますので、「ハードウェア」のタブをクリック
- ④ 「デバイスマネージャ」ボタンをクリック  
＊ボタンの位置は、左図の画面と異なることがあります。

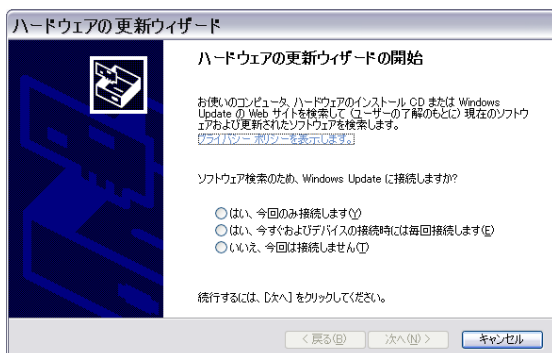
＊USBコントローラ（またはその他）の中に「USB Security Device」（または「USB Device」）という項目があります。

- ⑤ 「！」や「？」が付いている場合は正常に認識されていないので、ダブルクリックしてプロパティを表示



- ⑥ 「ドライバ」タブをクリック
- ⑦ 「ドライバの更新」ボタンをクリック

＊「ハードウェアの更新ウィザード」が起動しますので、【P. 11～13】の＜デバイスドライバの組み込み＞の手順に従い、操作を進めてください。



デバイスマネージャの中で「USB Security Device」が正常に認識されていればドライバを更新する必要はありません。